

|                      |                      |                         |    |
|----------------------|----------------------|-------------------------|----|
| ❖ 科目名 Course Title   |                      |                         |    |
| 芸術と文学 《新解釈》現代文芸の研究   |                      |                         |    |
| ❖ 担当教員 Instructor    |                      |                         |    |
| 中村 三春                |                      |                         |    |
| ❖ 開講学期 Semester      | 前期                   | ❖ 対象学年 Year             | 1～ |
| ❖ 履修可能人数 Capacity    | 制限なし（遠隔）<br>制限なし（対面） | ❖ 単位数 Number of Credits | 2  |
| ❖ 授業形態 Type of Class | 講義                   |                         |    |

|   |  |
|---|--|
| ❖ キーワード Key Words   |  |
| 日本文学 現代小説 現代詩 童話  |  |
| ❖ 授業の目的 Course Objectives   |  |
|   |  |
| ❖ 授業概要 Course Description   |  |
| 日本の現代文芸作品を、最新の研究動向に沿って読み解き、文芸研究の手法を学ぶとともに、言葉と人間と世界との関わりについての知識と思考を深める。  |  |
| ❖ 到達目標 Course Goals   |  |
| 日本現代の小説・詩・童話を自分で読み解く能力を身につけ、その結果としての分析と批評をまとめた感想レポート、および論文レポートを執筆し、文芸解釈の結果を明確かつ具体的に表現できる。   |  |
| ❖ 授業計画 Course Schedule  |  |
| <p>（〈 〉内は主に取り上げる作品）</p> <p>ガイダンス 日本現代文芸の読み方（第1回）</p> <p>1 パラドックス：宮澤賢治の詩と童話（第2回～第4回）〈「薤露青」「銀河鉄道の夜」〉<br/>宮澤賢治の多くの作品は草稿のまま残され、大半は未完成であった。「薤露青」は一度完成され、その後消しゴムで消され、「銀河鉄道の夜」も結局完成しなかった。宮澤作品におけるパラドックスの様相をさぐる。</p> <p>2 メタフィクション：太宰治の小説（第5回～第7回）〈「道化の華」「創生記」〉<br/>破滅型・下降型という見方は古くさい紋切り型に過ぎない。太宰治の作品は、小説が小説ジャンルそのものに対する批評となるような、メタフィクション（小説についての小説）にほかならない。</p> <p>3 愛着障害の物語：村上春樹の軌跡（第8回～第11回）〈『ノルウェイの森』『騎士団長殺し』〉<br/>村上春樹の小説は、他人を愛する術を知らない人間が、社会生活の中で他人と関係を持った時に何が起こるのかを追求し続けている。初期作品から現在までの村上文芸の展開を追跡する。</p> <p>4 ホロコーストの記憶：小川洋子の最近の作品（第12回～第15回）〈『猫を抱えて象と泳ぐ』『琥珀のまたたき』〉<br/>『アンネの日記』に傾倒して作家となった小川洋子の小説は、いわば「ホロコーストなきホロコースト文学」である。小川と『アンネの日記』との関わりを解説し、最近作をその観点から論じる。</p> |  |
| ❖ 成績評価 Grading System   |  |
| <p>【基準】平常点：毎回の感想レポートの提出の有無によって評価する。<br/>期末評価：平常点に加え、期末レポートの内容的水準によって評価する。</p> <p>【方法】感想レポート 30%<br/>期末レポート 70%<br/>いずれもELMS（教育情報システム）を利用して提出する。</p>   |  |

|   |
|---|
| <b>❖テキストTextbooks</b><br>講義資料は配付する。また授業で取り上げる作品を、文庫本などによって各自あらかじめ読んでおくこと。   |
| <b>❖参考書Reading List</b><br>フィクションの機構 / 中村三春 : ひつじ書房, 1994, ISBN:9784938669270<br>フィクションの機構2 / 中村三春 : ひつじ書房, 2015, ISBN:9784894767461<br>係争中の主体 漱石・太宰・賢治 / 中村三春 : 翰林書房, 2006, ISBN:9784877372194<br>その他、参考文献は多数に上るので教室で紹介する。 |
| <b>❖準備学習Homework</b><br>【予習】全集・文庫本などにより、可能な限り、授業で取り上げる作品を読んでおくこと（毎週2時間程度）。<br>【復習】作品を授業内容に照らして読み直し、理解を完全なものとするとともに、意見・質問を感想レポートとして執筆し提出すること（毎週1時間程度）。   |
| <b>❖オフィスアワーOffice Hour</b><br><br>  |
| <b>❖連絡先 (E-mail) E-mail</b><br><br>   |
| <b>❖質問・相談への対応方法Contact Information</b><br><br>  |
| <b>❖履修上の注意Notes</b><br><br>   |
| <b>❖備考Other Information</b><br>・教育情報システムELMSを利用する。<br>・定時開始、定時終了を旨とする。節度のない遅刻は認めない。   |

※「対象学年」と「単位数」は、科目提供大学における数字であり、受講大学に応じて異なるので、所属大学で確認してください。

※「履修可能人数」は、科目提供大学以外の人数であり、遠隔と対面それぞれの受講形態で履修できる人数を示しています。(例.5(遠隔), 5(対面):遠隔授業で5名, 対面授業で5名まで履修可能。)

※北海道大学の対面授業は、教室の収容人数によって履修できない場合があります。